
哀れな物語

日々楽々

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

哀れな物語

【Nコード】

N7279F

【作者名】

日々楽々

【あらすじ】

とにかくいろいろなと哀れ。舞台は第二次世界大戦終戦間際です。悲しいけれど、滑稽。そんなものをめざしてみました。

あまりにも青く晴れ渡りすぎていてむしろあまり綺麗に見えない空の下を僕は歩いていた。

常に軽い目眩を感じ、足取りもおぼつかない。既に秋だというのに異常なほどの量の汗が僕の額に浮き出ているが、それを拭く気も起きないほど気分は最悪だ。

一滴の汗が僕の目に入った。僕は瞬きを立て続けに数回して、額に滲んでいる妙にあぶらっぽい、嫌な感じの汗を手の甲で拭った。それから二分ほど歩き続け、立ち止まってから膝に手を置いて溜息を一つ吐く。そして左にそびえる大きな屋敷を睨む。そこが目的地だった。

そこを目にして僕が思い描くのは15年前の、多分今日と同じ日付の日の懐かしさを感じさせるセピア色の一時。

僕の近所に住んでいた幼馴染は言った。

「大きくなったらけっこんしましょうね」

それを聞いた僕も言った。

「なら、今からぼくたちはコイビトですね」

そして僕は言われた。

「いいえ。そんないちじのきのまよい？のようなふあんでいなキモチじゃこの先どうなるかわからないじゃないですか」

彼女は続けて言った。

「ですので、毎年のきょうにあなたがあたしにコクハクする。それ

がつづいてて、あなたがどこかにシューシヨクできたならけっこん
しましょう」

それまではちゅーもなしですよ。と彼女は笑って言った。

想像終わり。……この話を思い出すたびに思うのだけれど、子供を通り越してガキなどと呼ばれてもおかしくないような歳の癖に
しつかりしすぎだろう。いや、いいことだけれども。

今更だが、この話は実は嘘で、本当は少し大きくなってから思い
出話に花を咲かせていたときに、彼女が事実を少々改変して僕に伝
えたのではなからうか。いや、覚えてない僕が悪いのだけれども。
そんなことを思いながら、僕は屋敷の呼び鈴を鳴らした。その音
がやけに大きく聞こえて、僕の体は一瞬硬直し、胸が太鼓かと思う
ほど大きな、しかし僕にだけしか聞こえない音を一度だけたてる。
全く、今後のためにこの胸の太鼓をとってしまいたいよ。

呼び鈴を鳴らして数秒後に扉は開いた。柔らかい笑顔を浮かべた
妙齡の婦人、僕の幼馴染が立っていた。

「お久しぶりです」

僕は早鐘を打つ胸の音を耳に入れながら、不器用ながらも笑顔
を取り繕おうとする。だが、うまく笑顔を作れている自信は微塵に
もなかった。脚は笑っていて、奥歯も小さくカチカチと音を立てて
いる。

こんな僕の状態に気付いているのか、いないのか、彼女は微笑み
ながらいつもの言葉を言った。

「お久しぶり。どうぞ、上がって下さいな」

地面に転がる小石が僕の膝に食い込んだ。
ポケットを探って、一枚の桃色の紙を取り出す。この薄っぺらい
紙が堪らなく憎かった。

言えなかった。

涙が一筋、頬を伝う。後ろでは幼馴染の慟哭が響いていた。

赤紙が来たなんて、言えなかったっ！

右手を思い切り握り締める。赤紙がクシャと音を立てて潰れた。
こんな風に僕も消えるのだろうか、悔しかった。

神様は、何故これほどまでに残酷なのだろうか。

1945年8月12日、日本がポツダム宣言を受諾する三日前。
赤紙をもらった少年は、それを片手に、少年の幼馴染の家の前で、
弱音を噛み殺して、ただただ無駄に涙を流していた。

さようなら、愛しい人。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7279f/>

哀れな物語

2010年10月21日21時35分発行